

## 著作権問題に関するご注意

最近、諸外国の例を含めて著作権・出版権をめぐるトラブルが増えております。学会誌、論文報告集をはじめ学会出版物へ投稿される場合、他の文献からの引用にあたっては、出典明記や執筆者の責任における事前承諾など、所定のルールがありますので十分にご配慮下さい（野々村敏：著述と引用、土木学会誌 63 巻 12 月号、p. 77 参照）。また、学会出版物とくに示方書や基準類等からの引用も事前に文書による許可が必要な場合がありますので、手続きは事務局編集課へお問合せ願います（内容によってはコピーまたは校正刷の提出を求めることがあります）。

（土木学会事務局編集課）

### ● 討議について ●

この論文報告集に掲載された論文に対する討議はすべて土木学会論文集編集委員会あてとし、その締切期日は昭和 56 年 11 月 20 日とする。

All communications and discussion (open until November 20, 1981) relating to the papers included in the Proceedings should be addressed to the Editorial Committee on Technical Publications, Yotsuya 1-chome, Shinjuku-ku, Tokyo, 160 Japan

土木学会論文報告集に投稿される場合は、「土木学会論文報告集投稿要項」をご参照のうえ原稿をお寄せ下さい。「投稿要項」をおもちでない方は学会事務局編集課へご請求下さい。お送りいたします。

## 土木学会論文集編集委員

◎印 主 査

○印 幹 事

委員長	副委員長	幹事長	委員
吉川和広	日野幹雄	藤井 齐 昭	○日野 幹 雄
阿部忠行	大町達夫	杉浦 征 二	○増 貝 勇
阿部 頌 政	大森邦雄	田中 總 太 郎	○榎 井 卓 雄
秋山 晴 樹	奥村 忠 彦	田中 伸 和	○榎 井 齊 昭
荒井 孝 雄	荻原 国 宏	高 須 至 郎	○藤 堀 江 毅
安 崎 裕 裕	桂 樹 正 次	高 津 俊 司	○増 田 陳 紀
井上 和 也	金子 恒 夫	高 橋 邦 夫	○松 井 寛 博
井上 矩 之	川井 村 豊 孟	○竹 内 邦 良	○宮 井 信 春
井上 信 和	◎木 村 貴 一	竹 下 真 勝 之	○村 岡 浩 正
家 村 浩 一	北 川 俊 則 夫	竹 村 文 宏	○村 岡 浩 正
池 淵 周 生	京 才 俊 則 夫	○武 田 文 宏	○山 川 朝 生
石 田 五 郎	栗 原 昭 一	武 田 文 宏	○山 本 晃 一
今 井 訓 明	◎小 河 野 伊 一 郎	谷 口 紀 久	○山 本 晃 一
◎岩 崎 名 右 衛 門	河 野 伊 一 郎	梶 木 武 彦	○山 本 晃 一
宇野 健 人	国 生 剛 治	富 田 凱 夫	○吉 田 恒 昭
魚 本 健 一	国 府 正 毅	成 田 国 朝	○若 谷 佳 史
梅 本 健 一	◎越 佐 伯 浩	新 関 茂 男	○渡 辺 英 一
海 老 淵 潜 吾	佐 伯 浩 雄	西 村 宜 彰	
惠 谷 勇 吉	塩 尻 弘 修	長 谷 川 彰	
越 後 勇 吉	篠 原 修		
小 沢 三 宜	須 田 修		
大 槻 有 吾			

土木学会論文報告集 No. 309

定価 1000 円

昭和 56 年 5 月 15 日 印刷

昭和 56 年 5 月 20 日 発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団法人 土木学会 専務理事 川越達雄

発行所 社団法人 土木学会

郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 振替東京 6-16828 番

電話 (03) 355-3441

# 新刊案内

ご注文は 〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地  
土木学会刊行物係 ☎03(355)3441(内線38,39)

## 航空写真のみかた

A 4・137 3800円 会員 3400円 (〒350円)  
特価

航空写真に含まれている豊富な情報を平易に説明，判読の手法，関連事項の理解とともに実例によって判読を行い，楽しみながら習得できるようにした手引書。航空写真約120枚入，演習問題つき。

## 自動作画の基礎技術

A 4・123 3000円 会員 2700円 (〒350円)  
特価

自動作画機を使って作画する場合の基礎的な知識から活用に至る知識を平易に解説・指導した自動作画の入門書。実際に使えるプログラム多数収録。演習問題つき。

## 構造力学公式集例題集

B 5・138 3600円 会員 3300円 (〒300円)  
特価

構造力学公式集の姉妹編。設計実務者が遭遇する諸問題解決の糸口となるべき例題50題を選び解説。

## 橋 1979—1980

A 4・96 3800円 (〒350円)

橋梁年報最新版，54年度田中賞受賞作品，54年の展望，主要橋梁一覧等。田中賞受賞論文紹介。

1969—1970	A 4・94	1600円	1974—1975	A 4・106	2700円
1970—1971	A 4・102	1700円	1976—1977	A 4・86	3000円
1972—1973	A 4・112	2200円	1977—1978	A 4・97	3000円
1973—1974	A 4・104	2500円	1978—1979	A 4・96	3300円

コンクリートライブラリー 第48号

## コンクリート構造の限界状態設計法試案

B 5・140 2800円 会員 2500円 (〒300円)  
特価

本書は，昭和43年にコンクリート委員会の中に終局強度設計小委員会を設け，限界状態設計法等につき審議を行ってきたものを試案として取りまとめ，巻末に設計計算例と参考資料を集録して発表したものである。

## 衛生工学実験指導書(現場調査編)

B 5・166 2600円 会員 2400円 (〒300円)  
特価

河川，湖沼，底泥の水質等を分析，各問題点を理解し，ついで浄水場，下水処理場，し尿処理場，ごみ焼却場等について，その運転状況の再調査の方法を習得し，各施設の計画・設計・改良・運用管理する技術を学べる平易な指導書。

# コンクリート構造の限界状態設計法試案

B 5・136ページ 2800円 会員特価 2500円 (〒300)

コンクリート構造物の設計施工手法の進展は著しい。学会コンクリート委員会では昭和43年以来、調査研究を続け、47年に“鉄筋コンクリート終局強度理論の参考”を50年に“鉄筋コンクリート設計法の最近の動向”をそれぞれ刊行した。その後は標準示方書改訂に目標をしばった調査を続け52年には構造設計指針第二次素案を年次学術講演会の研究討論会に公表、活発な討議が行われた。本書はそれらの成果を集約したもので、近い将来の示方書改訂のための試案としてあえて刊行したものである(委員長序文より抜粋)

- 内容● 第1章 総則 第2章 設計の原則 1. 構造解析に関する資料—モーメント再分配に関する各国の規定 2. 曲げモーメントおよび軸方向力に関する資料 3. ねじりに関する資料
- 第3章 材料 第4章 荷重作用 第5章 構造解析 第6章 曲げおよび軸力 第7章 せん断 4. ひびわれに関する資料 5. 疲労に関する資料
- 第8章 ねじり 第9章 ひびわれ 第10章 たわみ 第11章 疲労 第12章 鉄筋の定着 資料 6. 設計計算例

申込先 〒160 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会 電話 03-355-3441・振替 東京 6-16828

土木学会衛生  
工学委員会編

## 衛生工学実験指導書

(プロセス編)  
現場調査編

衛生工学における実験・試験の重要性はいうまでもないが、とりわけ「現場を知る」ことが大切である。本書は、対象の特性をふまえて「現場を認識し、記述する」ための方法論をとりまとめた手引書である。

### <プロセス編>

B 5判 96ページ データシート21枚  
定価 1800円 会員特価 1600円(〒300円)

水処理に用いられるユニットプロセスの理論と現象の理解を深めることを目的として編集した。

目次内容は次のとおり。

第1章 凝集実験 (1.1 ジャーテスト 1.2 セータ電位 1.3 攪拌強度 1.4 凝集沈降) 第2章 汚過 (2.1 汚材の密度と粒度分布 2.2 汚層の水理(1)—清浄汚層の損失水頭 2.3 汚層の水理(2)—逆流(流動層の流れ) 2.4 急速汚過シミュレーション) 第3章 消毒 (3.1 塩素要求量) 第4章 活性汚泥 (4.1 活性汚泥の浄化反応 4.2 活性汚泥のフロックの生物試験 4.3 混合特性 4.4 総括酸素移動容量係数の測定 4.5 活性汚泥の酸素利用速度試験) 第5章 汚泥 (5.1 界面沈降 5.2 活性汚泥の沈降特性とSVI 5.3 流動特性の測定 5.4 汚泥の脱水試験 5.5 下水汚泥の嫌気性消化実験 5.6 下水汚泥の発熱量の測定) 付録 水質分析およびデータシート

●学会出版物は全国主要書店でも取扱います●

### <現場調査編> 新刊

B 5判 166ページ(データシート含む)  
定価 2600円 会員特価 2400円(〒300円)

自然水系における現象把握、ユニットプロセスの実施設における機能把握、各ユニットプロセスの集合体としてのシステムの理解が行えるように編集した。目次内容は次のとおり。

第1章 河川 (1.1 河川調査の意義と目的 1.2 横断面測量と流量測定 1.3 有機物取支調査 1.4 溶存酸素取支調査 1.5 生物による水質判定) 第2章 湖沼 (2.1 湖沼の予備調査 2.2 一次生産量の測定 2.3 湖沼水の調査 2.4 湖沼の生物学的調査 2.5 AGPの測定) 第3章 底沼 (3.1 底沼の調査(1) 3.2 底沼の調査(2) 3.3 底泥の酸素消費 3.4 底泥からの溶出) 第4章 浄水場 (4.1 浄水場稼動状況調査 4.2 浄水場の水源地域と原水状況の調査 4.3 浄水場における物質収支 I. 水量の収支 4.4 同 II. 固型物の収支 4.5 フロック形成と攪拌条件 4.6 急速汚過池砂層内の抑留物分布) 第5章 下水処理場 (5.1 下水処理施設稼動状況調査 5.2 浄化機能把握 5.3 汚泥処理施設調査) 第6章 し尿処理施設 (6.1 嫌気性消化方式 6.2 好気性処理方式 6.3 し尿浄化槽) 第7章 ごみ焼却場 (7.1 ごみ焼却場稼動状況調査 7.2 処理性能の調査 7.3 排ガスの性状と炉の熱収支)

申込先 〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地 土木学会 振替 東京6-16828 電話 03-355-3441(代)

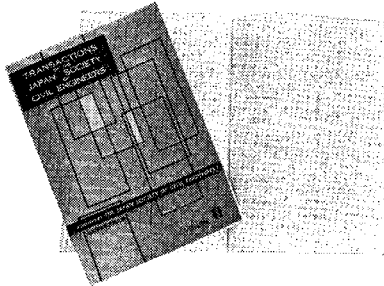
<p>土木学会編</p> <p><b>年次学術講演会講演概要集</b></p>	<p><b>構造工学シンポジウム</b> (旧称：橋梁構造工学研究発表会)</p>
<p>第32回 (1977年) B5・648 I 3000円(〒400円) B5・588 III 2700円(〒400円)</p> <p>第33回 (1978年) B5・670 I 3200円(〒400円) B5・463 IV 2400円(〒400円)</p> <p>第34回 (1979年) B5・634 I 3200円(〒400円) B5・782 II 3700円(〒450円) B5・404 IV 2400円(〒400円)</p> <p>第35回 (1980年) B5・716 I 3800円(〒400円) B5・852 II 4300円(〒450円) B5・598 III 3300円(〒400円) B5・432 IV 2600円(〒350円)</p>	<p>第23回 (1977年) 構造物の設計・製作・施工におけるコンピュータ利用上の諸問題 B5・80 1700円(〒300円)</p> <p>第25回 (1979年) 特殊な構造物の解析・設計・施工における諸問題 B5・202 2700円(〒350円)</p> <p>第26回 (1980年) 苛酷な条件下における構造物の設計または施工上の問題点 B5・160 2500円(〒300円)</p> <p>第27回 (1981年) 構造物の限界状態および限界状態と信頼性を基礎とする構造物の設計法等 B5・228 3000円(〒350円)</p>
<p>電算機利用委員会編</p> <p><b>電算機利用に関するシンポジウム講演概要</b></p>	<p>岩盤力学委員会編</p> <p><b>岩盤力学に関するシンポジウム講演論文集</b></p>
<p>第2回 (1977年) B5・128 2500円(〒300円)</p> <p>第3回 (1978年) B5・134 2500円(〒300円)</p> <p>第4回 (1979年) B5・134 2600円(〒300円)</p> <p>第5回 (1980年) B5・128 2800円(〒300円)</p>	<p>第8回 (1973年) B5・100 1000円(〒250円)</p> <p>第9回 (1975年) B5・174 2400円(〒300円)</p> <p>第10回 (1976年) B5・126 2000円(〒300円)</p> <p>第13回 (1980年) B5・130 2500円(〒300円)</p>
<p>日本土木史研究委員会編</p> <p><b>日本土木史シンポジウム</b></p>	<p><b>風工学シンポジウム論文集</b> (旧称：構造物の耐風性に関するシンポジウム)</p>
<p>第1回(1976年)古市公威 B5・35 800円(〒200円)</p> <p>第3回(1977年)沖野忠雄 B5・46 800円(〒200円)</p> <p>第4回(1978年)広井 勇 B5・46 800円(〒200円)</p> <p>第5回(1979年)西治の鉄道 B5・122 2000円(〒300円)</p>	<p>第2回 (1972年) B5・252 2000円(〒350円)</p> <p>第5回 (1979年) B5・304 3500円(〒350円)</p> <p>第6回 (1980年) B5・402 4000円(〒350円)</p>
<p>申込先 〒160 東京都新宿区四谷1丁目 社団法人 土木学会 刊行物販売係</p> <p>電話 03(355)3441 内線 38・39 郵便振替 東京 6—16828</p>	

# 英 文 刊 行 物 案 内

土木学会では、日本の土木技術を広く海外に紹介するため、「英文の刊行物」を刊行しております。是非ご活用下さいますようご案内申し上げます。

## Transactions of JSCE

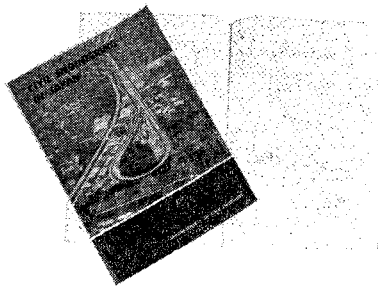
本書は「土木学会論文報告集」に掲載された論文を抄訳し、部門別に分け海外へ紹介するために編集されたもので文部省の研究成果刊行補助を得ている。



1969	Vol. 1	part 1	B 5 - 176	1500 円
1970	Vol. 1	part 2	B 5 - 506	1500 円
1970	Vol. 2	part 1	B 5 - 176	1500 円
1971	Vol. 2	part 2	B 5 - 338	1500 円
1972	Vol. 3	part 1	B 5 - 114	1500 円
1973	Vol. 3	part 2	B 5 - 256	1500 円
1973	Vol. 4		B 5 - 254	3000 円
1975	Vol. 5		B 5 - 254	3500 円
1975	Vol. 6		B 5 - 176	4700 円
1976	Vol. 7		B 5 - 232	5400 円
1977	Vol. 8		B 5 - 300	5900 円
1978	Vol. 9		B 5 - 298	6400 円
1980	Vol. 11		B 5 - 350	6900 円

## Civil Engineering in Japan

各年度の海外PR版、年度ごとに主要工事のトピックスなどを写真・図版で多角的に紹介。



1961	Vol. 1	A 4 - 80	700 円
1962,3	Vol. 2	A 4 - 126	700 円
1964	Vol. 3	A 4 - 142	1000 円
1965	Vol. 4	A 4 - 138	1200 円
1966	Vol. 5	A 4 - 128	1200 円
1967	Vol. 6	A 4 - 86	1200 円
1970	Vol. 9	A 4 - 182	1500 円
1971	Vol. 10	A 4 - 116	1600 円
1972	Vol. 11	A 4 - 146	1600 円
1974	Vol. 13	A 4 - 160	2000 円
1975	Vol. 14	A 4 - 206	2500 円
1976	Vol. 15	A 4 - 150	2500 円
1977	Vol. 16	A 4 - 180	3000 円
1978	Vol. 17	A 4 - 205	3000 円
1979	Vol. 18	A 4 - 199	3500 円
1980	Vol. 19	A 4 - 196	3500 円

## Earthquake Resistant Design for Civil Engineering Structures, Earth Structures, and Founda- tions in Japan.

定価 4000円 (〒350円)

土質、ダム、上水道、港湾、橋梁など土木構造物のわが国(英文版)耐震規定の1980年最新版。

